

市民企画による“夏休み子どもプログラミング教室”を開講

**市民団体、大学、行政のコラボによるロボットプログラミング教室開催！
市民団体が講師となり、静岡理工科大学の学生がサポートし、行政がプログラミング教材を提供することにより実現！**

袋井市では、次世代を担う子どもたちへの ICT 教育を進めています。

昨年度、市内全ての中学校にレゴ®を使ったロボット教材を配備し、本年度より技術科にて、プログラミング教育を推進しています。

このたび、公民館自主事業の一環として、官民連携による小学生を対象としたロボットプログラミング教室を開催し、次世代を担う地域の子どもたちの①問題解決能力②創造力③論理的思考力を育む教室を開催します。

この企画は、昨年度多数の申込があり大盛況だったロボットプログラミング教室をきっかけに、市民のプログラミング教育への関心の高まりから、市民団体が自ら企画し、大学と行政がサポートして実現するものです。

- 1 日時** 平成29年 7月28日（金）、
8月1日（火）～4日（金）5日間
午後1時30分～午後3時30分
- 2 場所** 袋井南公民館

- 3 主催** 市民団体 ふくろい ITキッズサポーター 藤田氏
大学 静岡理工科大学ものづくりサークルM. C. F 4～5名
袋井市 企画財政部 ICT街づくり課情報政策係

- 4 定員** 10名（定員に達したため申込終了）

- 5 内容** ロボットの組み立てからプログラミングを経験し課題にチャレンジ

- 6 担当** 袋井市企画財政部ICT街づくり課情報政策係 電話：0538-44-3106

